



ほうき 議会だより

第44号

2016年1月25日



中学3年生による新入生説明会・体験学習
(平成28年1月16日の土曜授業・公開授業)

おもな内容

- 平成27年12月定例議会 2ページ
- 一般会計補正予算 3ページ
- 全員協議会 4~5ページ
- 委員会調査報告 6~7ページ
- 請願・陳情、学校統合特別委員会報告 8ページ
- 一般質問 9~13ページ
- 過疎計画 14~15ページ
- 議会の虫めがね、編集後記 16ページ

人の動き

	平成27年12月31日現在	前年同月比
人口	11,371 人	-13人
(男)	5,433 人	-5人
(女)	5,938 人	-8人
世帯数	3,806 世帯	+6世帯



現伯耆町教育委員会委員長である伊藤 浩氏

伯耆町教育委員会委員長のあいさつ

伯耆町教育委員会委員に松岡 和代氏を任命することに同意した。
①任期 H28・2・18から4年
②住所等 伯耆町岩立 S47年生

伯耆町教育委員会委員の任命について(同意)

伯耆町教育委員会教育長に後藤 弥氏を任命することに同意した。
①任期 H28・2・18から3年
②住所等 伯耆町大原 S29年生

伯耆町教育委員会教育長の任命について(同意)

平成27年の12月定例会に提出された補正予算は、一般会計補正予算(第3号)をはじめとする5会計の補正予算となった。
いづれの補正予算も原案どおり可決。
その概要は、次のとおり。
●一般会計補正予算(第3号)
…4百万円を追加し、補正後総額 75億5千6百万円。
国・県支出金等、財源補正に伴うもの。
…歳出としては、保育所の広域入所事業・障害児通所支援サービス事業などに充当補正。

一般会計ほか補正予算

から、この12月定例会最終日の12月14日、本会議場において本会議休憩中、H28・2・17日をもって退任予定のあいさつがあり、議会もその労を多としました。



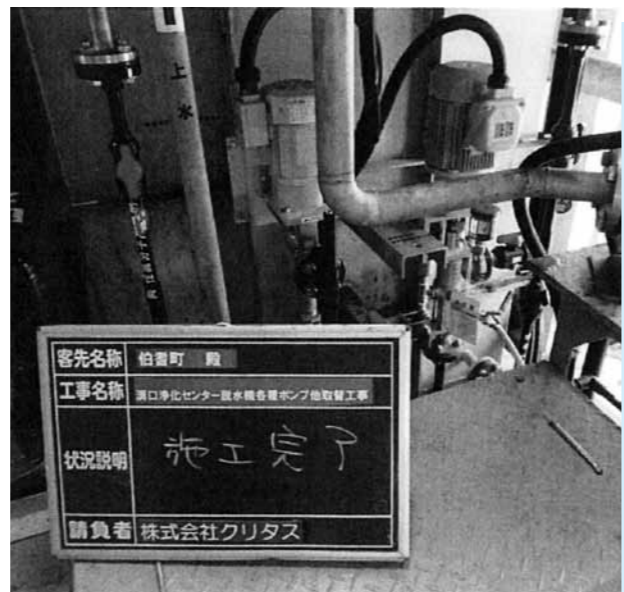
お試し住宅 (内部)



お試し住宅 (外観) (吉長地内)



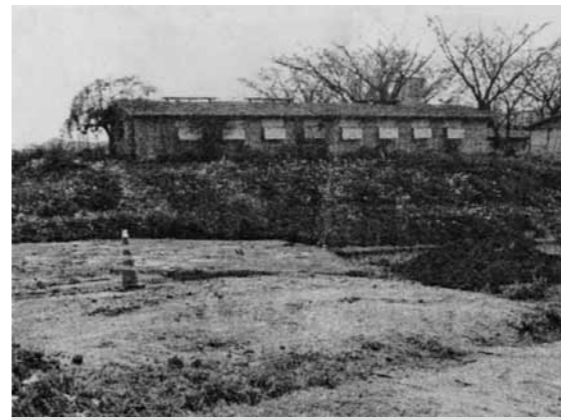
紙おむつ燃料化装置 (増設分、2基目)



溝口浄化センター脱水機各種ポンプ取替工事

平成27年12月定例会

- 一般会計補正予算(第3号)をはじめとする5会計の補正予算を審議・可決
●二部小学校の耐震改修、エアコン設置
●二部線スクールバスの1台新規購入を過疎計画追加



町道新設延長工事 清山1号線



解体予定の教育文化会館

伯耆町災害遺児手当支給条例の一部改正
…一定の場合の父子家庭にも手当を支給するよう改正(公布の日から)

ブ条例の一部改正
…①児童1人あたりの利用料を3千円/月→3千5百円/月に改正
…②兄弟姉妹同時利用の場合、第2子以降の児童の利用料は半額とする。
…③開所時間、18時までを18時30分までとする。(平成28年4月1日から)

伯耆町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の制定
…①医療費助成事務、特別医療費助成事務、地方税関係情報などに、いわゆるマイナンバーを利用

伯耆町教育文化会館条例の廃止
…これを解体撤去することに伴い条例を廃止(公布の日から)



耐震改修予定の二部小学校

公の施設の指定管理者決まる

●スマイルドーム大山望(通称)
①指定管理者 株式会社エムケイ開発株式会社(伯耆町大内榎水高原1069番地50)
②H28・4・1~H31・3・31(指定期間)
●ささく水辺公園
①指定管理者 楽楽福

伯耆町過疎とみなされる区域に係る過疎地域自立促進計画

この計画に次の2点が追加された。
①二部小学校の耐震改修及びエアコン設置
②スクールバス(二部線)の車両を1台購入

マイナンバーを税や医療費助成など利用するための条例整備も
平成27年12月定例会は、12月7日から12月14日までの会期8日間として行われました。この会期中において上程された議案は、マイナンバー制度に対応するための町の条例整備をはじめ、一般会計補正予算(第3号)などでした。
また、教育文化会館の廃止条例なども上程され、いずれも原案可決となりました。
水辺公園管理委員会(伯耆町宮原438番地)
②H28・4・1~H31・3・31(指定期間)



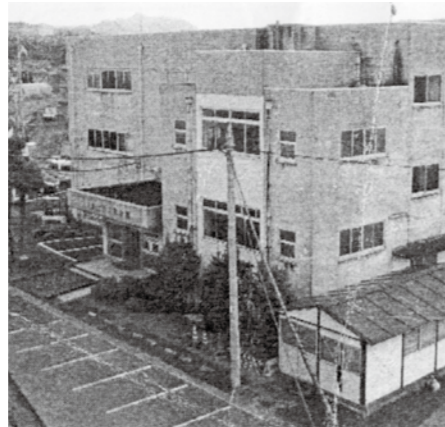
役場の受付窓口風景

行政不服審査法改正に伴う準備状況（説明）

行政不服審査法の全面改正を受け、不服申し立てに対し審査を行う第三者機関の設置が義務付けられた。わが町での単独設置では負担が大きく、県と他自治体・団体と共同で設置する方針。



町道改良工事（岸本4号線）



解体予定の教育文化会館

公共施設等総合管理計画策定について（報告）

国からの指導もあり、今後の公共施設の長期的、かつ健全な管理運営を実施するため、わが町の公共施設等の総合管理計画を策定する。



女性のはたらく職場風景（庁舎内）



啓発パンフレット（内閣府）

第2次男女共同参画推進計画策定に向けて（説明）

本年5～6月に実施した町内での意識調査結果を踏まえ、伯耆町男女共同参画審議会にて平成28年から平成32年までの共同参画推進計画の素案を作成。パブリックコメントの募集へ。

（その他の主な協議事項）

- 公の施設に係る指定管理者の指定について
- 職員採用試験結果について
- 過疎地域自立促進計画の変更について
- 平成27年度一般会計補正予算の主要事業について
- 平成27年度特別会計補正予算の主要事業について

みんなが知りたい

全員協議会

（主な協議事項）

小学校施設耐震化等
改修事業設計業務の
中間報告（説明）

二部小学校の耐震補強・空調設備工事、および八郷小学校の空調設備工事の設計概要まとまる。



改修予定の二部小学校

【二部小学校】

工事概要 校舎の耐震補強工事と普通教室・理科室計7教室の空調・天井扇設置工事
概算工事費 4千万円
施工時期 平成28年度夏休み期間を予定



改修予定の八郷小学校

【八郷小学校】

工事概要 普通教室、理科室、音楽室 計9教室の空調・天井扇設置工事
概算工事費 2千2百万円
施工時期 平成28年度夏休み期間を予定

平成27年12月定例会関連の全員協議会は、12月2日・7日・11日の3日間にわたり開催された。12月定例会に上程される一般会計補正予算（案）をはじめ条例の制定、改廃などについて協議した。

教育民生常任委員会調査報告

石川県白山市 子ども・子育て支援 富山県上市町 健康づくりを視察調査

白山市 保育所民営化について
平成19年に白山市公立保育所のあり方検討委員会が設置され、さらなる保育ニーズの対応、公と民の役割分担、三位一体改革等、市の負担増、国の行政改革による影響などの判断基準の調査検討が行われ、市長に対し報告が行われた。

移管する法人の条件は市内の社会福祉法人、学校法人、NPO法人と地元法人設立型、地元選挙型、公募型の3つの型で進められた。土地は無償貸与、建物は無償譲渡とした。

保育所の保護者や地域住民などの関係者には、事前に必要と思われる相応の期間を設けて理解を得ることに努めている。

民営化移行に伴う影響と対応策
特色ある保育内容によ

**白山市 公立保育所のあり方検討会
上市町 生涯学習の取り組みについても調査**

運営費は国・県の補助があり、市の負担が軽減され、保育の充実に財源を使うことができる。

民営化することに対し不安を抱く中、公立職員と民間の職員の事前交流を実施し、不安解消。

民間は効率面が重視され保育の低下を招く恐れがあり、解消するため、市に指導保育士を配置し各園に直接指導を行ったり、研修の拡充を図っている。

所長、園長連絡会を通じて、さらに情報の共有



園庭で遊ぶ園児たち（みかわこども園）

上市町 健康対策について
地域に根ざした健康づくりの推進に努めるヘルスボランティアを養成している。

心身ともに生涯元気に暮らせるまち、健康寿命

調査のまとめ
市町村合併により公立保育所のあり方が検討され、民営化計画を策定。本町では、民営化が検討されているわけではないが、子どもたちのために何が一番重要かを議論し、保育所運営を検討していく必要がある。



上市町職員から説明

介護予防対策について
高齢者の生きがい対策の課題対応と、子どもたちがお年寄りと触れ合うことにより、家庭やこれまでの学校教育では得られない知識や生き方を学んでもらうため、小学校の余裕教室を、生きがいデイサービス室「おたっしや家」に転用した。

また、町内に、人らしい生活を維持し正しい知



上市町役場にて

総務経済常任委員会行政調査

エコモデルタウン創出事業・廃校を利用した企業誘致を視察調査

**住宅と公共施設に
太陽光発電と蓄電設備を完備**
「完全人工光型植物工場」を開始

兵庫県養父市の概要
①平成16年養父郡八鹿町・養父町・大屋町・関宮町の4町が合併して誕生した。

兵庫県北部の但馬地域の中央に位置し、人口25,373人。面積422,788km²である。

②養父市は、国家戦略特別区域（中山間農業改革特区）の指定を受け、農業の改革による農業競争力の強化を図り、農業分野への企業進出などにもインターネットや文科省のホームページ等を活用した。

③市内には、廃校が12校（小学校11校、中学校1校）あり、内6校に食品製造工場、板バネ製造工場、植物工場、物流センターなどが進出している。同企業の雇用状況は、市外企業5、市内企業1で、6企業で140人。その6割



スマ・エコタウン晴美台の街並み

**スマ・エコタウン
晴美台の概要**
①平成17年に廃校となった堺市立晴美台東小学校跡地16,823m²の開発について、平成23年に5社による総合評価方式でコンペを実施。大和ハウス工業（株）が取得し、開発。平成25年から販売開始で完売している。

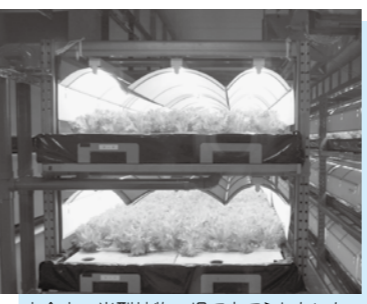
②名称は、スマ・エコタウン晴美台で、住宅65棟と集会所1棟すべてに太陽光発電と蓄電設備を完備。「ネット・ゼロ・エネルギー・タウン」として、持続可能なまちづくりを実現している。

③1戸当たり土地面積は、53坪、建物は36坪で、ゼロエネルギー率が各住宅では平均120%を越えており、共用部でも85%の自給率である。

④この晴美台は、泉北ニュータウンの一角で、高台にあり眺望がよく緑も豊富であった。団地では管理組合法人を設立し、緑化や防災活動も活発。電気自動車のカーシェアリングを実施し活用している。

調査のまとめ
廃校跡地を利用した堺市の晴美台エコモデルタウンと廃校の建物（主に体育館）をそのまま利用した環境にやさしい住宅開発が行われ、養父市では、廃校を利用した企業誘致が行われ、税収や雇用の増につながっている。両市とも廃校利用の成功事例である。

本町も来春（平成28年春）には日光小学校が廃校となるが、今後の利用計画等に大いに参考になったと思慮する。



完全人工光型植物工場で育てられたレタス

調査のまとめ
廃校跡地を利用した堺市の晴美台エコモデルタウンと廃校の建物（主に体育館）をそのまま利用した環境にやさしい住宅開発が行われ、養父市では、廃校を利用した企業誘致が行われ、税収や雇用の増につながっている。両市とも廃校利用の成功事例である。

本町も来春（平成28年春）には日光小学校が廃校となるが、今後の利用計画等に大いに参考になったと思慮する。



「完全人工光型植物工場」を開始

一般質問

町政を問う!





一般質問とは、議員が町長等(執行機関)に対し、町の行政全般について執行状況や将来の方針等を問うものです。

4人の議員が一般質問を行いました。

伯耆町では1人60分の制限時間内であれば、質問の回数に制限はありません。臨場感ある本会議場での傍聴をお待ちしています。

基本ルール

- ・質問要旨は事前に通告
- ・持ち時間は1人60分
- ・町行政に関係があるもの

ページ	質問事項	質問議員
10	1.除雪機の町から地域への無償貸与等について 2.B&G体育館の改修を 3.二部小学校の施設の一部改修について 4.放課後児童クラブの運営拡大について 5.総合計画並びに地方創生・過疎地域自立促進来年度の予算編成等について	勝部 俊徳 
11	1.本庁舎の非常用電源装置について 2.災害対策本部の設置場所について 3.災害廃棄物処理計画について 4.県道大滝白水線の崖崩れについて	乾 裕 
12	1.伯耆町まち・ひと・しごと創生総合戦略	渡部 勇 
13	1.平和・憲法について 2.マイナンバー法について 3.TPPについて 4.原発・避難計画、防災訓練について	幅田千富美 

議事録は議会事務局や議会ホームページで閲覧できます

みなさんからの請願・陳情は次のおりとなりました

12月定例会で審査した請願・陳情の各常任委員会、本会議での採決結果

件名	提出者	付託委員会(採決結果)	本会議採決結果
人種差別を扇動するヘイトスピーチを禁止し処罰する法律の制定に関する陳情	在日本大韓国民団 鳥取県地方本部 団長 薛 幸夫	教育民生常任委員会(継続審査)	継続審査
「名護市辺野古への新基地建設凍結と地方自治の尊重、国民的議論の推進を日本政府に求める意見書」提出に関する陳情	反核・平和の火りレー 鳥取県実行委員会 実行委員長 田中 修一	総務経済常任委員会(不採択)	不採択

小学校統合に関する調査特別委員会報告

校訓



- 【敬愛】・思いやりの心を持ち、互いに高め合う
- 【研学】・自ら心身を鍛え、学びを深める
- 【立志】・夢と希望を持ち、ねばり強くやり抜く

学校教育目標

ふるさとを愛し やさしく
【ふるさと】 【徳】
 かしく たくましく
【知】 【体・志】
 生きる児童の育成

めざす子ども像

ともに学ぶ子 自らを鍛える子
【徳】 【知・体】
 志を立てる子
【志】

校是 なかよく 元気に

校歌

①高くそびえる 大山の
たか たいせん
 とうとすがた ゆるぎなく
なま
 学びのまどを ささえつつ
たか し た
 高き志を立て はつらつと
はげ みぞくちしょうがっこう
 とともに励む 溝口小学校

②清いながれの 日野川に
きよ ひの がわ
 たゆまぬ努力の 教えあり
たゆまぬ どりよく おし
 知恵しなやかに 磨き上げ
ちえ みが あ
 強いからだと ころもち
つよ ころもち
 とともに鍛える 溝口小学校
きた みぞくちしょうがっこう

③みどりゆたかな ふるさに
みどり ゆたかな ふるさと
 平和のひかり みちあふれ
へいわ ひかり みちあふれ
 元気に明るく 和やかに
げんきに あかるく なごやかに
 集うこの地を 誇りとし
つどい このちを ほこりとし
 とともに歩む 溝口小学校
あゆみ みぞくちしょうがっこう

新小学校名が『溝口小学校』に決定

平成27年9月18日、議会本会議において、「伯耆町立小中学校設置条例の一部改正議案」が議決され、正式に溝口小学校と日光小学校による統合小学校の名称が「溝口小学校」と決定しました。

校章



町政を問う

町災害対策本部の設置場所は浸水想定区域内に該当するが支障はないか

町長 平成25年策定のハザードマップの浸水想定は50cm未満であり、庁舎の構造も含めて基本的に支障はない

乾 本年9月の台風18号による大雨のため、茨城県の常総市では、鬼怒川の堤防が決壊し、大きな被害が出た。本庁舎の非常用電源装置の安全対策はどうか。

町長 重要な視点であり取り組んできた経緯もある。乾 ①電源の浸水対策

②地震対策 ③燃料備蓄量 ④分庁舎とB&G海洋センターの整備状況は、

総務課長 同装置は当初より整備されているが、平成19年に発電能力アップのため、設備の更新をした。この際に1階倉庫にあったものを2階北側のベランダに移設した。



本庁舎2階ベランダに設置されている発電装置

平成24年には同装置のトランスおよび切り替え盤も、同2階に移設している。

乾 本年10月に発生した県道大滝白水線の崖崩れは、人的被害がなく不幸中の幸いだった。今後の再発防止策と地域住民への安全対策と監視体制は、

町長 平成12年の鳥取県西部地震で苦労した経験もあり、その時のノウハウを引き継いでいる。西部町村会として、本年7月に鳥取県産業

乾 関係された方には避難もして頂き感謝している。県の措置も道路の機能維持という課題に対して、迅速な対応だったことに感謝している。

地域整備課長 この落石に伴い県道が通行止めとなり、発生日から11月10日まで近隣住民への避難指示を行った。防護柵被災部分は、仮

町長 予期しない災害、突発的な災害のリスクの対応は難しい。凝灰岩という非常に脆い土質であり、長い間、風雨にさらされて劣化し、崩落したものである。



県道大滝白水線での崖崩れの様子

設矢板による防護柵40m高さ6mを設置。健全部分には、大型土のう2段積み60mを設置し、10日前には、信号機による片側通行が可能となった。暗視カメラによる定期観測を本庁舎及び県が行っている。

乾 バイパスの考えは町長 踏み込んだことはいえない。



乾 裕

町長 県道大滝白水線の崖崩れの安全対策は 県の迅速な対応に感謝

町長 設置面に防震ゴムと耐震ストッパーを取り付けている。

町長 県道大滝白水線の崖崩れは、人的被害がなく不幸中の幸いだった。今後の再発防止策と地域住民への安全対策と監視体制は、

町長 予期しない災害、突発的な災害のリスクの対応は難しい。凝灰岩という非常に脆い土質であり、長い間、風雨にさらされて劣化し、崩落したものである。

町長 予期しない災害、突発的な災害のリスクの対応は難しい。凝灰岩という非常に脆い土質であり、長い間、風雨にさらされて劣化し、崩落したものである。

町政を問う

新しい町の総合計画などへの取り組みは

町長 次につなげてゆくことを基本として進めてゆく



町所有の8トン級除雪ドザー（H25年購入）

勝部 本町の地域防災計画における「除雪計画」とその「配備計画」の現状は

町長 除雪計画は、約5年前の大雪の経験を踏まえ、機械装備の充実などを図りながら対応してゆく。

勝部 除雪実施路線の状況は

地域整備課長 町道と農免道路を含めて約15.4kmとなり道路総延長の約60%を除雪している。



勝部 俊徳

町長 財政計画などの中での議論となる

町長 政府の予算動向も見ながら 岸本について、施設拡充も

勝部 小型・中型の除雪機の無償貸与しては

町長 今後の検討課題としたい。

勝部 数千円級の除雪ロータリーの購入配備は

勝部 放課後児童クラブの次の点について

町長 転入傾向、共働き家庭のこともあり、政府の予算等なども勘案しながら「岸本」については、施設の拡充をせざるを得ないものと考えている。



二部小学校の一部敷地の舗装化を（校門と体育館の間）

勝部 放課後児童クラブの次の点について

町長 転入傾向、共働き家庭のこともあり、政府の予算等なども勘案しながら「岸本」については、施設の拡充をせざるを得ないものと考えている。

勝部 放課後児童クラブの次の点について

勝部 放課後児童クラブの次の点について

勝部 放課後児童クラブの次の点について



みんなで安心して暮らせる町づくりを（H27.11.13 伯耆町老人福祉大会）

町政を問う

平和憲法を守れ!! 安保法制は廃止を!

町長 国の将来にとって重要な法案であったからこそ、国会の場で、大幅な延期し、慎重審議をした結果であり、尊重すべき。

幅田 この制度は、消費税増税、社会保障の一体改革

町長 基礎自治体として、この制度のスムーズな運用開始のため、最善を尽くす役目。中止を求める考えはない。

幅田 交渉過程での、十分な説明もなく、交渉経過の公表も不十分だった。大筋合意後の臨時国会も開かれていない。わが町の農業者にも合意内容へ

町長 益・正月は定着した行動である。ただ、益・正月に帰省される方を意識して、基礎自治体としての広報とかケーブリングの番組を工夫できるのでは。

渡部 ーJUTターンを促す定住施策の中にUTターンを促進するとある。最近注目されているのが、孫が自分たちの祖父母の暮らす土地に移住する「孫ターン」がある。これを促進し、優遇策を検討を。

町長 総合戦略の中で重視したのは子育て世代が定住しやすい、本町の子育て環境・教育・行政サービス・生活の利便性を考慮した上で子育て世代の方が実家に帰りやすい施策を本町はしている。

渡部 次世代へつなげる子育てのまち子育て支援



原子力防災訓練（講演会） 鬼の館にて



幅田 千富美

町長 国会での慎重審議の結果を尊重すべき 安保法制（戦争法）の廃止を国に求めないか？

幅田 9月19日、内閣は、国民の反対世論の声に一切耳を傾けず、集団的自衛権行使容認のいわゆる戦争法（安保法制）を強行採決した。多くの憲法学者、歴代の内閣法制局長、元最高裁判事らが「違憲、立憲主義の破壊」と明確に反対し、廃止を求めている。自治体の首長として、安保法制廃止と集団的自衛権行使容認の閣議決定の撤回を国に求めないか。

と関連して、国民の収入・財産の実態把握による税の徴収強化と社会保障給付削減が政府の導入の狙いであると考ええる。

一方、情報の収集とその運用範囲が拡大すれば、それだけ漏えいの危険性も拡大する。導入の中止を国に求める考えはないか？

の不安がある。また、農業分野のみならず、保険医療・雇用・食品安全など、国の形自体を変えるほどの合意内容と認識するが、わが町への影響をどう考えるか。国に批准中止を求めないか。

町長 農業分野のみならず、知的財産権等まで及ぶ内容である。わが町を含む県内への影響については、現在、県において調査中である。批准に向け、引き続き国会の場で慎重審議されるべきである。

と指摘する識者もある。県の防災計画でのわが町の位置づけ、訓練の結果明確となった課題は何か。

総務課長 わが町は、想定される避難住民の一時集合場所としての位置づけ。避難受け入れにあたり、車両・移動バス・道路・安定ヨウ素剤等の準備体制などの課題が訓練を通して明らかになった。

料金の引き下げに回すよう求める考えはないか？

町長 原発避難区域の指定、再稼働認可等は、わが国の英知を結集し、国において決定されることである。電力は自由化の方向にあり、料金設定はその推移を見守るべき。

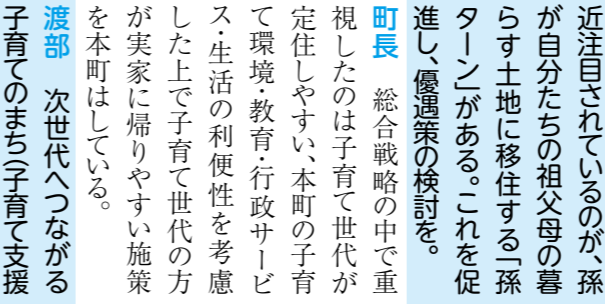
※ホットスポットとは放射能汚染の集中する場所

町政を問う

まち・ひと・しごと創生総合戦略



岸本きないや祭（H5年当時）
岸本町教育委員会発行『岸本町ふるさと巡り』（平成5年3月30日発行）から引用



岸本きないや祭（現在）

渡部 総合戦略のフォローアップの中で随時必要な見直しを行うとあり、追加策・事業の変更は。

町長 年度が終わった時点で検証する計画となっている。その時点で追加策・変更も考える。

町長 人の動きが地方創生に不可欠と考える。今、大都会に人口・職場が集中し、多くの町出身者も都会で生活している。そこで、定期的な益・正月等に故郷へ戻るような仕組みを設けてはどうか。

町長 益・正月は定着した行動である。ただ、益・正月に帰省される方を意識して、基礎自治体としての広報とかケーブリングの番組を工夫できるのでは。

渡部 ーJUTターンを促す定住施策の中にUTターンを促進するとある。最近注目されているのが、孫が自分たちの祖父母の暮らす土地に移住する「孫ターン」がある。これを促進し、優遇策を検討を。

教育長 経済的支援が必要な児童・生徒への就学援助ということを内容に

の充実のなか、施策②教育環境の充実とある。標準学力調査における就学支援児童・生徒の平均正答率（87.5%～90%）とはなにか。

掲げている。すべての子供たちの平均正答率を100とした場合、就学支援を受けている子供たちの平均正答率は87.5であり、少しでも向上させる必要があるため、当面の指標を設けた。



渡部 勇

町長 さまざまな施策が総合評価されて定住に繋がる 人の動きが地方創生に不可欠ではないか

伯耆町過疎とみなされる区域に係る 過疎地域自立促進計画の実績

H27年度 日光保育所利活用整備事業



山隠れの里の様子

フェスティバル・ディア・マスミズ



町民の足となっているバス事業



H24年度 町道大倉線改良事業



H26年度 町民の森整備事業

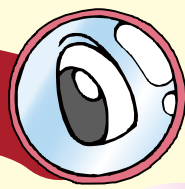


清掃センター改修事業



主な事業計画の抜粋（平成22年度～27年度）

自立促進 施策区分	事業名 (施設名)	事業内容	事業 主体	概算事業費 (単位 千円)
1 産業の振興	地場産業の振興	—	—	—
	生産施設・加工施設	日光保育所利活用整備事業	町	21,068
	観光又はレクリエーション	柘水地区観光施設整備事業	町	325,975
		町民の森整備事業	町	350,000
	とっとりバーガーフェスタ支援事業	町	15,000	
	フェスティバル・ディア・マスミズ	町	4,800	
2 交通通信体系の整備、情報化及び地域間交流の整備	町道	—	—	—
	道路	町道大倉線改良事業 L=600m W=4.0m	町	62,119
	過疎地域自立促進特別事業	バス事業 (広域路線バス・デマンドバス運行委託)	町	230,000
		緊急情報発信事業	町	15,749
3 生活環境の整備	廃棄物処理施設	—	—	—
	ごみ処理施設	清掃センター改修事業	町	83,374
	水道施設	柘水地区簡易水道施設整備事業	町	173,295
		上野地区簡易水道施設整備事業	町	49,000
		金屋谷地区簡易水道施設整備事業	町	7,500
		岩立地区簡易水道施設整備事業	町	7,500
	下水処理施設	—	—	—
公共下水道 農村集落排水施設	溝口地域内下水道施設整備事業	町	39,000	
地域し尿処理施設	個別合併処理浄化槽整備事業	町	68,550	



子供達に喜んでもらえる学校創り

溝口地域に新しい小学校

子供達に喜んでもらえる学校創りを

——溝口地域新しい学校創り準備協議会会長の幅田一郎氏、副会長の中島磨里子氏にお話を伺いました。

新しい小学校開校(本誌8P参照)に向け、平成27年1月27日に「溝口地域新しい学校創り準備協議会」(以下、「協議会」)が発足しました。



溝口地域新しい学校創り準備協議会

質問 どんな気持ちで臨まれましたか。
幅田 各地区に思いや意見がありましたので、何とかそれを汲みとって、答えを出さないといけないと思えました。
中島 日光地区の代表として参加しました。最初は統合に反対してい



(写真左から) 幅田 一郎会長、中島磨里子副会長

ましたが、子供たちと接し、だんだんと「子供たちのためには統合したほうがいいな。」と思うようになりましました。
 今では日光地区のみならず「統合する方向になってよかった。」と言っています。
質問 新しい校歌の印象はいかがですか。
幅田 2回、3回と聞いていくうちに、よい感じだなと思うようになった。
中島 3回目には委員の何人かも口ずさんでいました。



新しく決まった溝口小学校の校章

質問 新しい校章はどのようにして決めましたか。
幅田 小中学生から公募をして選んだものを、プロの方に修正してもらったものに意見を出し合って…と繰り返しながら決めました。
中島 鳥の顔や羽、大山や日野川の流れなど、いろいろなパターンがありました。
質問 今後の課題や目標は。
中島 やつぱり最後は子供たちに喜んでもらえる学校創りですよ。大人のエゴによつて、子供たちを悲しませるようなことはしたくないです。
 4月になって、みんな新しい校歌を歌っている、その笑顔が見たいです。
幅田 人数が少ない学校の子が多い学校に来ると萎縮しちゃうんじゃないかという

懸念はあります。そう思わせないように、みんな同じ溝口小学校の仲間なんだと感じてもらって、新しい小学校でみんな楽しくスタートしていただきたいです。
中島 今、交流授業もしてもらってるし、子供たちもお友達ができてくるよう安心しているところでもあります。

日光小学校の伝統行事も何らかの形で取り入れてもらえたら…とお願いをしています。



平成28年4月に現在の溝口小学校の位置に新しい小学校を設置

取材ご協力ありがとうございました。

「議会だより」に対するご意見をお待ちしています。

編集後記

平成27年第5回伯耆町議会定例会は、さる12月14日に条例の一部改正7議案と予算決算等常任委員会に付託された補正予算等の10議案を厳格に審査し、原案どおり議決しました。

いよいよ雪のシーズンとなり寒くなります。しかし、今シーズンの水スキー場開き祭が昨年未、開催されました。全く雪がなく芝のうえでの催しでした。いくら暖冬とはいえ、今後寒くなると思います。風邪などひかれないよう、健康に留意してください。

今後読みやすい議会だよりの編集に努力します。(松原研一)

【編集】

- 議会広報常任委員会
- 委員長 杉本 大介
 - 副委員長 乾 裕
 - 委員 篠原 天
 - 委員 勝部 俊徳
 - 委員 一橋 信介
 - 委員 松原 研一



この議会便りは再生紙を使用して印刷されています。